

特定悪臭物質

1971年に制定された悪臭防止法に基づき悪臭防止法施行令により、以下の22物質が特定悪臭物質として指定されている。この政令の下、各都道府県知事が指定した地域では、これらの物質について、“敷地境界線上”“気体排出口”“排水”における規制基準が設けられています

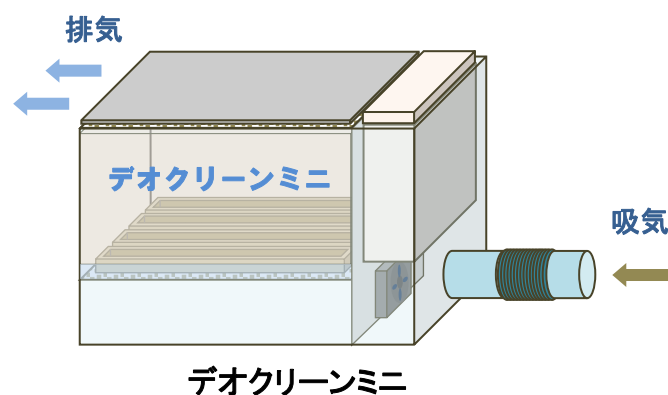
特定悪臭物質：22物質

アンモニア	メチルメルカプタン	硫化水素
硫化メチル	二硫化メチル	トリメチルアミン
アセトアルデヒド	プロピオンアルデヒド	ノルマルブチルアルデヒド
イソブチルアルデヒド	ノルマルバレルアルデヒド	イソバレルアルデヒド
イソブタノール	酢酸エチル	メチルイソブチルケトン
トルエン	スチレン	キシレン
プロピオン酸	ノルマル酪酸	ノルマル吉草酸
イソ吉草酸		

デオクリーンミニ

デオクリーンミニは合併浄化槽の臭気防止用に開発した小型脱臭装置です。合併浄化槽の排気ダクトに接続し、電源(AC100V)に差し込むだけで使用できます。

デオクリーンミニの仕様



型 式		DLM100P
処理風量	(L/min)	100
外形寸法 W×D×H	(mm)	525×260×400
本体材質		要部PVC
担 体	材 質	複合フィルター
	圧力損失 (Pa)	50
補給水タンク容量	(L)	5
送 風 機	電気容量 (W)	11
	電 源	AC100V 50/60Hz
重 量	(kg)	
排気ダクト接続径	(mm)	50

生物脱臭装置

デオクリーン

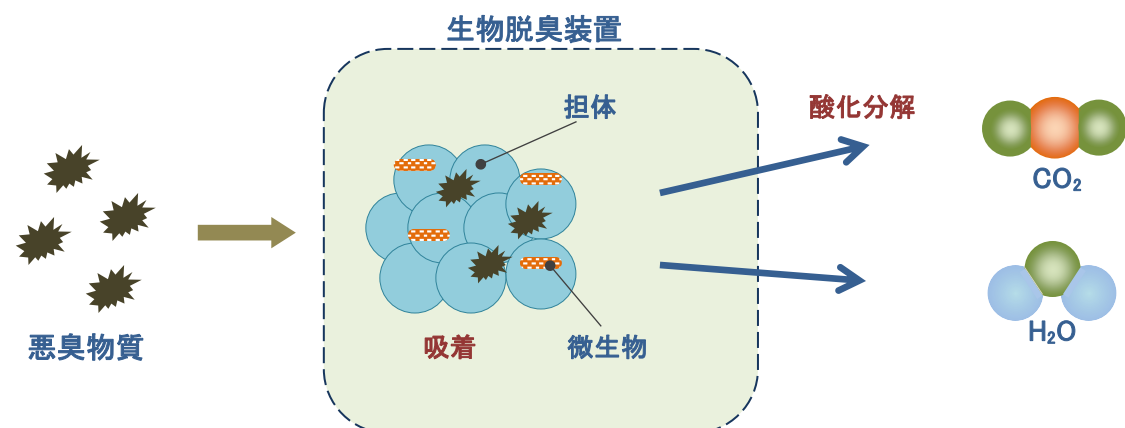
Water Navi ウォーターナビ株式会社

大阪オフィス 〒530-0044 大阪市北区東天満 2-2-3
ダイヤバレス南森町 304
Tel. 06-6809-6620(代表) Fax. 06-6809-6621
E-mail wn-info@waternavi.co.jp
URL <https://www.waternavi.co.jp/>

デオクリン(生物脱臭装置)

デオクリンはバクテリアや微生物の働きにより、効率的に悪臭成分を分解除去するメンテナンスフリーの生物脱臭装置です。下水処理施設、畜産施設、堆肥化施設、食品加工工場などから発生する悪臭を効率的に除去することができます。脱臭担体としてガラス発泡材のアクセラを使用しているため、長期間安定した性能を維持します。

デオクリンの原理



デオクリンの特徴

◆ 圧密が起こらない

脱臭担体にアクセラ(ガラス発泡材)を使用しているため、圧密を起こすことがなく、常に安定した静圧を維持します。

◆ 担体の散水管理が容易

担体は水分を過剰に保持することがないため、散水制御が簡単です。

◆ 担体を耕転する必要がない

繊維担体や植物担体のように定期的に耕す必要がありません。

◆ ショートパスが起こらない

脱臭担体の通気性が均一であるため、四季を通じてショートパスを起こしません。

◆ 環境に優しい

廃ガラスを原料としたエコ商品です。

◆ コストが安価

廃ガラスが原料のため製造が安い。また、担体の交換が必要ないため、維持費も大変安価です。

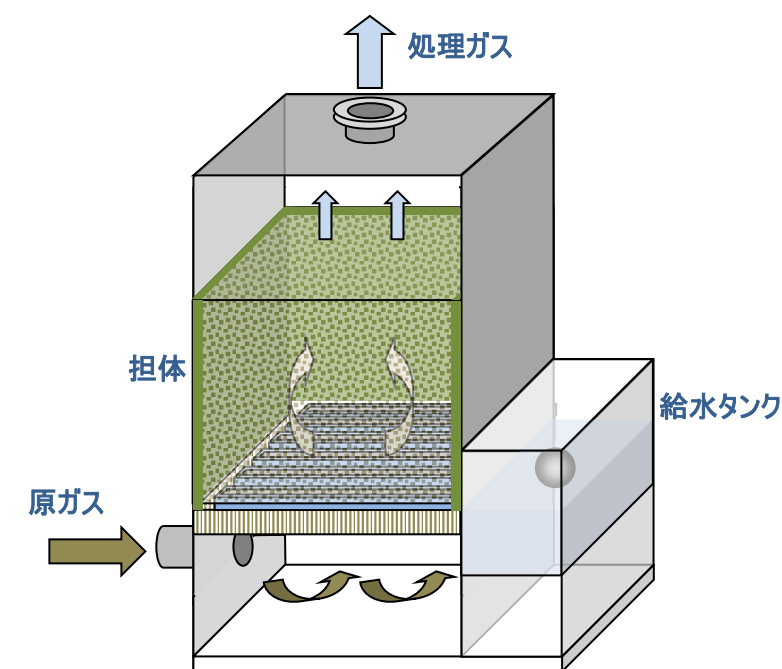
用途

- 食品加工工場
- 油脂加工工場
- 排水処理施設
- 浄化槽
- 畜産施設
- 堆肥化施設
- 農業集落排水処理施設

構造

脱臭装置の下部から流入した臭気成分を含む原ガスは、ゆっくりと上昇していく間に、常に湿潤状態に保たれている担体に捕捉されます。担体に付着した臭気物質は徐々に微生物により酸化分解され、上部から放出されます。

また、函体内壁面に保水性資材を貼付し、気温上昇時の担体の乾燥を防止し、常に安定した脱臭性能を持続します。



標準仕様

FRP 製を標準としています。用途に応じて、標準外の仕様にも対応しています。

デオクリン標準仕様

型 式		DLF5	DLF10	DLF20	DLF30
項 目					
処理風量	(m ³ /min)	5	10	20	30
外形寸法	(mm)	1200 × 1100 × 1500	2200 × 1200 × 1500	3200 × 1600 × 1500	3800 × 2000 × 1500
本体材質		FRP	FRP	FRP	FRP
担 体	主 材 質	ガラス発泡材	ガラス発泡材	ガラス発泡材	ガラス発泡材
	圧力損失	(Pa)	500	500	500

(外形寸法は、原ガスの成分および臭気濃度によって変わる場合があります)